

行政調査報告書

広報広聴委員会

(○星熊伸作、○長田淳、諸岡英実、山田美代子、熊澤一敏、河内光、石田知早人、鈴木裕士)

7月6日 愛知県知立市

オンラインを活用した議会報告会

目的・理由

社会情勢の変化に伴い、デジタルを活用した議会活動が求められる中で、先進的な取組を行う知立市からその手法や現状について学ぶため。

視察項目概要

令和3年5月にオンライン議会報告会を初実施後、現在議員は議事堂に参集し、市民はオンラインで参加する「ハイブリッド方式」を採用している。新たな手法により新たな参加者を得ることを可能とした。

意見・考察

オンラインで実施するにあたり、一々スキルの向上を図り、議員一丸となって進める必要がある。

7月7日 石川県能美市

議会だよりのリニューアル

目的・理由

令和5年度に全面リニューアルを行った能美市からの詳細について学ぶため。

視察項目概要

ロゴの変更やJDFオントの採用のほか、文字の大きさ、見出しの工夫など、細部まで読み手を意識した紙面へ変更したほか、市民参加型のコーナーも作成した。

意見・考察

市民の議会関心を高めるためには、読者の立場に立った、より伝わる広報紙とするリニューアルが必要不可欠と感じた。



7月28日 東京都武蔵野市

議会基本条例の制定について

目的・理由

本市では平成27年度に制定した議会基本条例の見直しを行っており、最近に制定した武蔵野市議会を参考とするため。

視察項目概要

条例の前文に「市民の多様な意見の反映」「議会活動の見える化」を盛り込む等、議会としての機能を果たすためにふさわしいものとなるように内容を精査した等。

意見・考察

今後は、その時代に見合う内容にすべく、1期4年のうち1回は見直し・検証を実施すべきである。



議会運営委員会

(○舟橋秀和、○加藤晶子、小川真由美、小島倫明、玉井宰、船橋厚、澤田勝巳議長)

7月27日 茨城県取手市

ICTを活用した議会運営について

目的・理由

議会改革度調査において、ICT関連で常に上位である取手市議会の先進的なICT化の取組について調査するため。

視察項目概要

オンライン会議、現地視察等のタブレットを活用した取組や、ICTを活用した議会災害対応訓練等を実施し、ICTを積極的に取り入れている。

意見・考察

議会は本来、議員及び理事者が同じ場所に参集し開催すべきであり、必要な都度オンライン開催すれば良いと考える。災害対応訓練等、有効な取組は今後に向けて検討すべきである。

意見・考察

議会は本来、議員及び理事者が同じ場所に参集し開催すべきであり、必要な都度オンライン開催すれば良いと考える。災害対応訓練等、有効な取組は今後に向けて検討すべきである。